

平成30年度事業計画及び収支予算書

公益財団法人群馬県馬事公苑

1. 事業計画

公益財団法人は、平成 30 年度からの 3 年間の指定管理者に指定されました。

群馬の宝でもある馬事公苑を何としても存続させたいという熱意が通じたものです。

馬事公苑は、昭和 58 年のあかぎ国体で馬術が総合優勝した結果、競技場跡地にできました。群馬県は乗馬人口の基盤が脆弱だった関係で、取り壊してしまうと群馬の馬術の灯が消えてしまうとして、競技場の施設を残してくれました。

この結果群馬で定期的に大きな大会が開催できることになりました。そして大会が開かれない時は、一般県民に開放して有効利用を図ってきました。

全国には公設の馬術競技は一杯ありますが、そのほとんどは、自馬をもっている選手だけが集まれる馬術大会用の場所です。ところが、群馬県だけは、県有馬がいて、一般乗馬に開放しています。ベテランから初心者まですべての県民が利用できる施設です。馬事公苑の長い歴史の中では、アスペルガー症候群の少女が馬術をやったおかげで立派な医者になったという例があります。最近では、馬事公苑の長期利用経験者がリオオリンピックに出場しました。昨年の愛媛国体では 2 種目で優勝し群馬県に大きな恩返しをしてくれました。このように、群馬県馬事公苑は単に大会ができる場所だけでなく、一般県民に広く開放された施設であり、また乗馬そのものが、全身運動であることから健康増進に役立っております。

このような多様な機能をもつ馬事公苑は、群馬県の宝です。この施設を更に機能アップしてゆきたいと訴え、3 年間の指定管理者を任されました。

平成 18 年度に指定管理者制度を迎え、平成 24 年度から公益財団法人になりました。平成 18 年度以前と比べ、乗馬利用者数も増えていきます。預託業務も行っています。最近では公認馬術大会を独自開催できる競技運営能力も向上させました。これらの多種多様な努力を積み重ねても、まだまだ厳しい見通しではありますが、馬事公苑の灯火を絶やさぬよう、関係機関に協力を仰ぎながら、新年度事業を実施いたします。

(1) 委託管理事業

「群馬県馬事公苑の管理及び運営に関する基本協定書」及び「群馬県馬事公苑管理及び運営に関する年度協定書」に基づき、群馬県馬事公苑の設置および管理に関する条例に従い、馬事公苑を管理し、県民の動物愛護心を涵養するとともに、馬に関する知識の普及と理解の促進、乗馬技術の向上に努める。

ア. 委託事業の実施

通常乗馬、乗馬教室及び馬術大会等の積極的な利用促進により馬場、厩舎等の

利用料金の増収を図る。

イ. 施設の維持管理

来苑者が安全かつ快適に利用できるように、馬の良好な飼養管理と乗馬環境の適正な維持管理に努める。

(2) 主な自主事業

ア. 乗馬の普及・啓発事業

初心者には、乗馬を始めるきっかけを提供し基礎・基本からわかりやすく指導し、中級者、上級者にはレベルや目的に合わせた豊富な内容を提供し、楽しい乗馬を通し、乗馬人口の定着化と技術向上を図る。

(ア) 通常乗馬利用のビジター制の継続

主要事業である通常乗馬利用に対しては、管理運營業務仕様書に定められた事項を堅持した上で、開苑当初からのビジター制を継続しすべての利用者に公平、平等な乗馬利用の機会を提供する。

通常乗馬の成果目標

	区 分	28年度実績	29年度見込み	30年度計画
通常乗馬 (鞍数)	高校生以下	4 3 8	7 0 4	7 5 0
	一 般	5, 4 6 0	5, 7 5 1	6, 1 0 0
	計	5, 8 9 8	6, 4 5 5	6, 8 5 0

(イ) 馬事公苑の利用を促進するため、初心者向け乗馬教室を開催し、広く利用機会を提供して乗馬人口の拡大を図る。

- ・体験乗馬4回コース
- ・ステップアップ乗馬教室
- ・50才以上の方を対象にした体験乗馬4回コース（年2回）

(ウ) 利用回数券の販売

・利用者の利便性を考慮し、料金を割り引いた回数券を販売し、継続利用の促進を図る。

(エ) 積極的なPR

広く馬事公苑の存在をアピールするため、ホームページを活用し、利用者への情報発信を定期的に行い、馬事公苑の周知を図る。

情報誌、新聞等各種メディアに情報提供により馬事公苑の紹介及び有料広

告を掲載し、利用促進を図る。

イ. 青少年の健全育成事業

次世代を担う子どもたちに動物とのふれあいの場の提供と動物愛護の精神を養い乗馬技術の向上を図ることで、乗馬のきっかけや楽しさを提供する。

(ア) 子供向け体験乗馬教室

- ・春・夏・冬休み、秋、こどもの日体験乗馬教室
(年8回 小学3年生～高校生までを対象に開催)
- ・親子の体験乗馬教室(年3回)

初心者の親子を対象に乗馬を始めるきっかけの場を提供し、楽しさ、家族の理解を深めてもらう。

(イ) 乗馬少年団の活動

県内在住の小学5年生から高校生を対象に、馬に関する知識の総合的な習得、乗馬訓練を通して、青少年の育成に寄与する。

(ウ) 引き馬乗馬、馬とのふれあい体験の移動教室

近隣の周辺施設やイベント会場に出張して、ポニーによる引き馬乗馬又は馬とのふれあい体験を実施し、乗馬の楽しさを提供する。

ウ. 馬術競技の振興と競技技術の向上

施設を有効的に活用し、馬術競技の振興と競技技術の向上を図る。

(ア) 公苑乗馬大会の開催

乗馬技術の向上と利用者間の親睦を目的にした乗馬大会を年間5回開催する。内2回は、日馬連公認種目を取り入れ、群馬近県の乗馬愛好家に群馬県馬事公苑の存在をアピールし、利用料金の増収を図る。

(イ) 日本馬術連盟認定B・C級騎乗者資格技能審査会の開催

馬事知識および乗馬技術向上のため、県馬術連盟の協力を得て実施する。

エ. 福祉、教育機関との連携協力

乗馬を通じた青少年の育成、動物とのふれあいなどの教育活動に協力する。

(ア) 各地の学校、育成団体及び保育園等による乗馬体験、引き馬乗馬体験

(イ) 福祉施設や教育機関等が行う障害児・不登校児・自閉症児の乗馬体験活動には、ほぼマンツーマン形式の指導による協力

(ウ) 高校生以下の団体の乗馬利用に対し、利用料金を減免する。

オ. 馬具用品等の物品の販売

利用者が快適な乗馬を楽しむことができるように、乗馬用品の販売を県と事前協議

の上実施する。

カ 預託馬事業の実施

個人所有者の乗用馬を公苑施設内において飼育管理業務を行う預託馬事業を実施する。

(3) 事業協力

ア. 群馬県馬術連盟主催馬術大会及び強化練習

イ. 第73回国民体育大会

ウ. 県民の日無料体験乗馬

エ. 第29回酪農畜産フェスティバル

オ. 国立大学対抗馬術大会

カ. 教育・福祉施設等への協力

キ. 地元富士見町との協調、協力体制

ク. その他各種行事、取材等への協力

ケ. 周辺施設との協力体制

平成30年度 群馬県馬事公苑事業計画

月	実施事業	協力事業
4	乗馬少年団入団式 春休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室	春季群馬県馬術大会
5	こどもの日体験乗馬教室 B・C級騎乗者資格技能審査会 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室	第7回天野健太郎メモリアルカップ大会 (第73回国民体育大会群馬県選手選考馬術大会)
6	ナイター乗馬開始(～10月) 第1回公苑乗馬大会 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 親子乗馬教室 外部講師による特別講習会	夏季群馬県馬術大会
7	夏休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室	赤城ふれあいの森まつり(引き馬体験)
8	夏休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室	筑波大学付属高校馬術部夏合宿
9	第9回あかぎ杯公苑乗馬大会(公認大会) 親子乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 外部講師による特別講習会	北関東学生馬術大会
10	第2回公苑乗馬大会 50才からの体験乗馬4回コース 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室	酪農畜産フェスティバル体験乗馬 みどり市笠懸地区ひまわり花畑まつり事業協力 群馬県削蹄師会イベント 県民の日ポニー体験乗馬
11	第3回公苑乗馬大会 秋のチャレンジ乗馬教室 親子乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室	秋季群馬県馬術大会 伊勢崎市教育研究所体験活動
12	初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 外部講師による特別講習会 冬休み体験乗馬教室 【年末営業】	国立大学対抗馬術大会
1	初乗り乗馬会 【年始営業】 冬休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室	
2	初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 親子乗馬教室	
3	第10回あかぎ杯公苑乗馬大会(公認大会) 春休み体験乗馬教室 50才からの体験乗馬4回コース 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 乗馬少年団終了式	早春県馬術大会

平成30年度収支予算書（正味財産増減計算ベース）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

（単位：千円）

科目	30年度予算額 (A)	29年度予算額 (A)	増減 (A)-(B)	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,215	1,416	△ 201	
基本財産受取利息	1,215	1,416	△ 201	
② 特定資産運用益	3	6	△ 3	
特定資産受取利息	3	6	△ 3	
③ 受取補助金等	18,667	17,252	1,415	
指定管理受託料	18,667	17,252	1,415	
④ 事業収益	51,263	51,197	66	
利用料金収益	5,344	5,540	△ 196	
自主事業収益	45,919	45,657	262	
乗馬指導等収益	31,472	30,760	712	
預託料収益	3,438	3,438	0	
乗馬教室収益	2,962	3,191	△ 229	
乗馬大会収益	5,676	5,676	0	
馬術技能審査会収益	229	229	0	
少年団収益	1,104	1,104	0	
特別レッスン収益	1,038	1,039	△ 1	
その他収益	0	220	△ 220	
⑤ 受取寄附金	0	0	0	
受取一般寄附金	0	0	0	
⑥ 雑収益	972	972	0	
受取利息	0	0	0	
雑収益	972	972	0	
経常収益計	72,120	70,843	1,277	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	1,383	1,440	△ 57	
給料手当	20,349	20,301	48	
賞与引当金繰入	1,547	1,547	0	
退職給付費用	1,599	1,876	△ 277	
臨時雇賃金	10,229	9,380	849	
イベント用賃金	998	1,109	△ 111	
福利厚生費	4,851	4,845	6	
旅費	315	303	12	
報償費	570	552	18	
需用費	4,961	4,467	494	
食糧費	270	354	△ 84	
消耗品費	1,017	1,029	△ 12	
燃料費	320	238	82	
印刷製本費	125	100	25	
光熱水費	1,944	1,766	178	
修繕費	1,285	980	305	

(単位：千円)

科 目	30年度予算額 (A)	29年度予算額 (A)	増 減 (A)-(B)	備考
役務費	2,714	2,846	△ 132	
通信運搬費	262	330	△ 68	
宣伝広告費	398	413	△ 15	
諸謝金	300	300	0	
手数料	304	296	8	
保険料	1,210	1,267	△ 57	
堆肥運搬費	240	240	0	
飼育費	9,455	9,600	△ 145	
飼料費	5,670	5,507	163	
敷料費	1,245	1,466	△ 221	
装蹄費	1,890	1,928	△ 38	
衛生費	350	400	△ 50	
飼育消耗備品費	300	299	1	
馬購入費	600	250	350	
委託費	1,992	1,085	907	
使用料及び賃借料	183	191	△ 8	
消耗什器備品費	300	150	150	
減価償却費	0	0	0	
負担金	61	49	12	
租税公課	3,293	3,222	71	
雑費	0	40	△ 40	
事業費計	65,400	63,253	2,147	
② 管理費				
役員報酬	1,618	1,680	△ 62	
給料手当	2,621	2,652	△ 31	
賞与引当金繰入	159	159	0	
退職給付費用	159	856	△ 697	
福利厚生費	661	763	△ 102	
旅費	95	92	3	
需用費	647	583	64	
食糧費	10	14	△ 4	
消耗品費	181	152	29	
光熱水費	456	417	39	
役務費	176	227	△ 51	
通信運搬費	46	74	△ 28	
手数料	130	153	△ 23	
使用料及び賃借料	16	16	0	

(単位：千円)

科 目	30年度予算額 (A)	29年度予算額 (A)	増 減 (A)-(B)	備考
消耗什器備品費	150	60	90	
租税公課	418	492	△ 74	
雑費	0	10	△ 10	
管理費計	6,720	7,590	△ 870	
経常費用計	72,120	70,843	1,277	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	2,396	4,134	△ 1,738	
一般正味財産期末残高	2,396	4,134	△ 1,738	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	1,215	1,416	△ 201	
一般正味財産への振替額	△ 1,215	△ 1,416	201	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	200,000	200,000	0	
指定正味財産期末残高	200,000	200,000	0	
III 正味財産期末残高	202,396	204,134	△ 1,738	

注) 管理受託収入は、公益目的事業64%、法人会計36%にて配賦した。

平成30年度 収支予算書（正味財産増減計算ベース）内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益財団法人群馬県馬事公苑

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	平成30年度 予算	平成29年度 予算	差異	平成29年度 見込み	平成28年度 実績
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	1,215,000	0	1,215,000	1,416,000	△ 201,000	1,416,075	1,831,648
基本財産受取利息	1,215,000		1,215,000	1,416,000	△ 201,000	1,416,075	1,831,648
② 特定資産運用益	3,000	0	3,000	6,000	△ 3,000	3,207	8,040
特定資産受取利息	3,000		3,000	6,000	△ 3,000	3,207	8,040
③ 受託料等	11,947,000	6,720,000	18,667,000	17,252,000	1,415,000	17,252,000	17,252,000
管理受託収益	11,947,000	6,720,000	18,667,000	17,252,000	1,415,000	17,252,000	17,252,000
④ 事業収益	51,263,000	0	51,263,000	51,197,000	66,000	47,326,190	46,206,060
利用料金収益	5,344,000	0	5,344,000	5,540,000	△ 196,000	5,706,070	5,450,220
自主事業収益	45,919,000	0	45,919,000	45,657,000	262,000	41,620,120	40,755,840
乗馬指導等収益	31,472,000	0	31,472,000	30,760,000	712,000	29,105,450	26,261,000
預託料収益	3,438,000	0	3,438,000	3,438,000	0	2,783,070	3,216,840
乗馬教室収益	2,962,000	0	2,962,000	3,191,000	△ 229,000	3,320,200	3,254,400
乗馬大会収益	5,676,000	0	5,676,000	5,676,000	0	5,228,800	5,815,600
馬術技能審査会	229,000	0	229,000	229,000	0	138,500	232,500
少年団収益	1,104,000	0	1,104,000	1,104,000	0	609,500	1,035,000
特別レッスン収益	1,038,000	0	1,038,000	1,039,000	△ 1,000	434,600	720,000
その他収益	0	0	0	220,000	△ 220,000	0	220,500
⑤ 受取寄付金	0	0	0	0	0	2,230,000	1,285,000
受取一般寄付金	0	0	0	0	0	500,000	15,000
指定正味財産より振替額			0		0	1,730,000	1,270,000
⑥ 雑収益	972,000	0	972,000	972,000	0	1,276,732	1,821,326
受取利息	0	0	0	0	0	56	96
雑収益	972,000	0	972,000	972,000	0	1,276,676	1,821,230
経常収益計	65,400,000	6,720,000	72,120,000	70,843,000	1,277,000	69,504,204	68,404,074
(2) 経常費用			0		0		
役員報酬	1,383,000	1,618,000	3,001,000	3,120,000	△ 119,000	3,000,000	3,720,000
給料手当	20,349,000	2,621,000	22,970,000	22,953,000	17,000	23,967,543	22,849,104
賞与引当金繰入額	1,547,000	159,000	1,706,000	1,706,000	0	1,588,906	1,493,374
退職給付費用	1,599,000	159,000	1,758,000	2,732,000	△ 974,000	2,730,720	0
臨時雇賃金	10,229,000	0	10,229,000	9,380,000	849,000	10,197,033	9,428,427
イベント用賃金	998,000	0	998,000	1,109,000	△ 111,000	1,001,600	1,130,400
福利厚生費	4,851,000	661,000	5,512,000	5,608,000	△ 96,000	5,622,608	5,219,258
旅費	315,000	95,000	410,000	395,000	15,000	419,357	458,177
報償費	570,000	0	570,000	552,000	18,000	568,673	613,761
需用費	4,961,000	647,000	5,608,000	5,050,000	558,000	5,905,457	6,020,979
食糧費	270,000	10,000	280,000	368,000	△ 88,000	289,667	369,831
消耗品費	1,017,000	181,000	1,198,000	1,181,000	17,000	1,228,281	2,057,379
燃料費	320,000	0	320,000	238,000	82,000	317,318	237,865
印刷製本費	125,000	0	125,000	100,000	25,000	140,061	136,295
光熱水費	1,944,000	456,000	2,400,000	2,183,000	217,000	2,509,055	2,167,797
修繕費	1,285,000	0	1,285,000	980,000	305,000	1,421,075	1,051,812

(単位：円)

科目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	平成30年度 予算	平成29年度 予算	差異	平成29年度 見込み	平成28年度 実績
役務費	2,714,000	176,000	2,890,000	3,073,000	△ 183,000	2,676,856	3,156,106
通信運搬費	262,000	46,000	308,000	404,000	△ 96,000	304,758	360,848
宣伝広告費	398,000	0	398,000	413,000	△ 15,000	248,400	402,188
諸謝金	300,000	0	300,000	300,000	0	203,000	303,000
手数料	304,000	130,000	434,000	449,000	△ 15,000	473,578	607,476
保険料	1,210,000	0	1,210,000	1,267,000	△ 57,000	1,207,120	1,242,594
堆肥運搬費	240,000	0	240,000	240,000	0	240,000	240,000
飼育費	9,455,000	0	9,455,000	9,600,000	△ 145,000	8,030,096	9,357,850
飼料費	5,670,000	0	5,670,000	5,507,000	163,000	4,666,660	5,433,393
敷料費	1,245,000	0	1,245,000	1,466,000	△ 221,000	995,328	1,382,400
装蹄費	1,890,000	0	1,890,000	1,928,000	△ 38,000	1,776,400	1,904,600
衛生費	350,000	0	350,000	400,000	△ 50,000	353,510	339,040
飼育消耗備品費	300,000	0	300,000	299,000	1,000	238,198	298,417
馬購入費	600,000	0	600,000	250,000	350,000	275,600	1,120,000
委託費	1,992,000	0	1,992,000	1,085,000	907,000	1,110,667	1,312,823
使用料及び賃借料	183,000	16,000	199,000	207,000	△ 8,000	197,831	206,615
消耗什器備品費	300,000	150,000	450,000	210,000	240,000	239,784	163,824
租税公課	3,293,000	418,000	3,711,000	3,714,000	△ 3,000	3,532,000	3,233,800
負担金	61,000	0	61,000	49,000	12,000	57,000	58,720
減価償却費		0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	50,000	△ 50,000	0	0
経常費用計	65,400,000	6,720,000	72,120,000	70,843,000	1,277,000	71,121,731	69,543,218
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	△ 1,617,527	△ 1,139,144
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	△ 1,617,527	△ 1,139,144
2 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
① 基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	△ 1,617,527	△ 1,139,144
一般正味財産期首残高			2,396,000	4,134,000	△ 1,738,000	4,013,644	5,152,788
一般正味財産期末残高			2,396,000	4,134,000	△ 1,738,000	2,396,117	4,013,644
II 指定正味財産増減の部							
基本財産受取利息			1,215,000	1,416,000	△ 201,000	1,416,421	1,832,526
受取指定寄付金		0	0	0	0	0	3,000,000
一般正味財産への振替額			△ 1,215,000	△ 1,416,000	201,000	△ 3,146,075	△ 3,101,648
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	△ 1,729,654	1,730,878
指定正味財産期首残高			200,000,000	200,000,000	0	201,729,106	199,998,228
指定正味財産期末残高		0	200,000,000	200,000,000	0	199,999,452	201,729,106
III 正味財産期末残高		0	202,396,000	204,134,000	△ 1,738,000	202,395,569	205,742,750

注) 管理受託収入は、公益目的事業64%、法人会計36%にて配賦した。

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

- (1) 資金調達の見込みについて
当期中に借入れによる資金調達の予定はありません。

- (2) 設備投資の見込みについて
当期中に重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。